

図書の分類

分類とは？

図書館ではある一定の規則によって、同じ種類の本が同じ場所に集まるよう工夫しています。これを「分類」といいます。

分類方法

日本の図書館が主に使っている分類は^{にほんじっしんぶんるいほう エヌディーシー}日本十進分類法(NDC)にもとづいています。これはあらゆるテーマや内容の本を0から9までの10種類に分け、さらにそれぞれを0から9までの10種類に分けていくことを繰り返す方法です。

例) 「4 自然科学」では、第1次区分「4 自然科学」を10分類したものが第2次区分になります。その中の「8 動物学」をさらに10分類したものが第3次区分になります。

| 第1次区分(一桁目) | 第2次区分(二桁目) | 第3次区分(三桁目) |
|------------|------------------|--------------------------------------|
| 0 総記 | 40 自然科学 | 480 動物学 |
| 1 哲学・宗教 | 41 数学 | 481 一般動物学 |
| 2 歴史・地理・伝記 | 42 物理学 | 482 動物地理、動物誌 |
| 3 社会科学 | 43 化学 | 483 <small>むせきつい</small> 無脊椎動物 |
| 4 自然科学 | 44 天文学・宇宙科学 | 484 軟体動物、貝類 |
| 5 技術 | 45 地球科学・地学 | 485 <small>せつどう</small> 節足動物 |
| 6 産業 | 46 生物科学・一般生物学 | 486 昆虫類 |
| 7 芸術 | 47 植物学 | 487 <small>せきつい</small> 脊椎動物 |
| 8 言語 | 48 動物学 | 488 鳥類 |
| 9 文学 | 49 医学・薬学 | 489 <small>ほにゅう</small> 哺乳類 |

「0総記」には1～9のどこにも分けられないものが入るよ。

※中学校の図書室は第3次区分までの分類になっています。どこまで分類されるかは図書館によって異なるので確認してください。

- 4 〇〇 →大きな分類の0～9の中から[4]自然科学のグループであることを表す。
- 4 8 〇 →自然科学の中でも、[8]動物学であることを表す。
- 4 8 9 →動物学の中でも[9]哺乳類ほにゅうるいであることを表す。

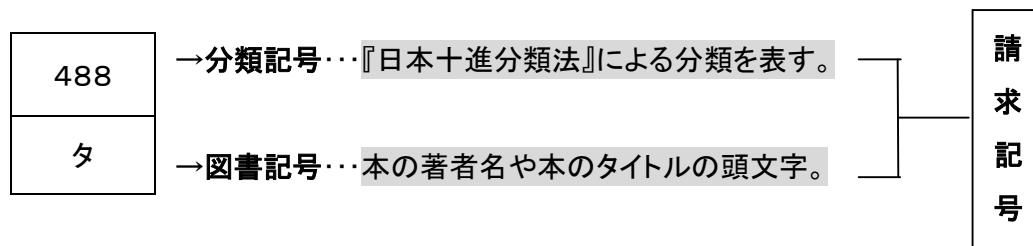
例) 「イヌ」について書かれた本を読みたいとき・・・

| | | |
|-------|--------|-----------------------------|
| 第1次区分 | 第2次区分 | 第3次区分 |
| 自然科学 | → 動物学 | → 哺乳類 <small>ほにゅうるい</small> |
| 「4」 | → 「48」 | → 「489」 |

「よんはちきゅう」と
読みます。

ラベルのしくみ

分類されたすべての本にはそれぞれ三桁けたの数字がつけられています。これを「分類記号」といいます。同じテーマや内容の本は同じ分類記号です。そこで、同一分類の本をさらに細かく分けるために「図書記号」をつけます。図書記号は著者名の頭文字や本のタイトルの頭文字をカタカナで表します。「分類記号」・「図書記号」をあわせたものを「請求記号せいきゅう」といえます。図書館の本には、請求記号を記したラベルがはられています。分類が分かると、図書館にあるたくさんの中から、読みたい本を短時間で効率よく探し出すことができます。



例 1) 『家族になったスズメのチュン』 竹田津 実(タケタヅ ミノル)

| | |
|-----|--|
| 488 | →分類記号・・・(テーマ・内容):スズメ 分類は自然科学「4」→動物学「48」→鳥類 488 |
| タ | →図書記号・・・著者名の頭文字:「竹田津 実(タケタヅ ミノル)」の頭文字「タ」 |

例 2) 『ファーブル昆虫記』 J.H.ファーブル

| | |
|-----|---|
| 486 | →分類記号・・・(テーマ・内容):虫 分類は自然科学「4」→動物学「48」→昆虫類 486 |
| フ | →図書記号・・・著者名の頭文字:「ファーブル」の頭文字「フ」 |